

# 訪問型サービスC(いきいきアドバイス訪問)とは？

～室内から屋外、屋外から前の道、  
前の道から近所の友人宅・公民館へ～

サービス利用により改善

元気

少し低下




要介護

運動器の機能低下等により、閉じこもり傾向の人に対し、リハビリ専門職が居宅を訪問し、**家でできる動作訓練や、住環境の工夫等**について本人の状態や生活環境合わせた助言や指導を行います。また定期的な訪問により利用者のセルフケアを習慣付けることで、運動器の機能や生活機能の向上を図り、外出意欲の向上を促すことで、地域の集いの場や通所型サービスの利用につなげ、閉じこもりを予防することを目的としたサービスです。

# 利用時の注意点

- 1、利用時間：60分以内／回
- 2、頻度・回数：1クール12週(3ヶ月程度) 週1回まで  
※継続利用はなし
- 3、提供者：市が委託した事業所のリハビリ専門職  
(又はリハ職の指示を受けた保健師、(准)看護師)
- 4、利用者負担：なし
- 5、ケアプラン：介護予防サービス計画 又は  
介護予防ケアマネジメントA
- 6、サービス担当者会議(事業所初回訪問)：実施
- 7、モニタリング：実施

# 開始までの流れ

<p>利用の検討</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・利用者からの相談</li><li>・プラン作成者からの提案</li></ul> 	<p>利用対象者像に照らし合わせ、サービス利用の提案の実施や利用者からの利用希望に対し、利用申込の補助を行う。</p>
<p>訪問型サービスC 利用申込</p> 	<p>ケアプラン担当：申込 申込書提出先：包括</p>
<p>利用可否判定</p> 	<p>包括：利用申込者宅訪問 （原則、ケアプラン担当同行） 利用可否判定、事業所の調整</p>
<p>リハ事業所初回訪問 （サービス担当者会議）</p>	<p>本人・家族、ケアマネ・リハ事業所 （他サービス利用の場合は事前確認） ※到達目標を共有する。</p>

# 事業の流れ

モニタリング (月1回)	リハ事業所の「モニタリング・評価表」をケアマネに報告、ケアマネも「モニタリング」実施。
終了に向けて	ケアマネやリハ事業所包括：本人意向等から今後の計画を検討し、必要なサービス、または地域につなぐ。

## いきいきアドバイス訪問の対象者像

- ①「要支援1・2認定」や「総合事業対象者」のうち、基本チェックリストの「**運動機能向上**」かつ「**閉じこもり**」項目に該当している者。
- ②要支援認定を受けていて「住宅改修」「福祉用具貸与」「予防訪問型介護サービス」のみ利用し、デイサービスにつながりにくい者。
- ③「①」又は「②」に当てはまる方やプラン作成者がサービス利用が必要と考える方で、事業の目的・内容を理解し、改善に意欲的で、サービスを利用することで、生活機能向上や社会の場につながることが見込める者。